

2014 年 5 月 13 日

## 巧妙化するモバイル脅威

---

エフセキュアの最新版モバイル脅威レポートによると、モバイル脅威の大半が金銭詐取を目的としており、またボットネットやマルウェア開発ツールの存在が確認されるなど、脅威が巧妙化しています。

### 主目的は金銭詐取

2014 年第 1 四半期にエフセキュアラボが検出した新たなモバイル脅威のファミリーもしくは亜種の 88%が、不正なアプリのインストールによって有償の SMS を送信するなどの手段で、金銭的な詐取を目的としていることが判明しました。

### モバイルのボットネットの広がり

新しい脅威のファミリーや亜種の 19%は、秘かにリモートの C&C (コントロール・アンド・コマンド) サーバへ接続します。不正なサーバに接続したモバイル・デバイスはボットネットを構成し、C&C サーバをコントロールする攻撃者によって、不正な行為を実行する踏み台として悪用されます。このような不正な行為には、悪意あるプログラムのインストール、情報の収集、SMS の送付が含まれません。

### ツールキットの登場

2014 年第 1 四半期は、モバイル脅威の開発の転換期でもありました。そのひとつとして、モバイル脅威のツールキット Dendroid の登場が挙げられます。Dendroid は Android 用のトロイの木馬の開発キットで、技術的なスキルを持たなくてもマルウェアの作成を容易にします。過去、PC プラットフォームの脅威の作成をエクスプロイトキットが容易にし拡散させたように、今後は Android を標的にした脅威が益々広がることが懸念されます。

モバイル脅威の最新の詳細、また脅威から身を守るためにできる対策などについては「2014 年第 1 四半期モバイル脅威レポート」 ( [http://www.f-secure.com/en/web/labs\\_global/home](http://www.f-secure.com/en/web/labs_global/home) ) を参照してください。

---

\*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

\*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<http://www.f-secure.co.jp/>

## F-Secure – Switch on freedom

エフセキュアは、オンラインセキュリティおよびプライバシー保護を提供するフィンランドの企業です。弊社は、世界中の何百万人もの人々が、監視されることなくインターネットを楽しみ、さまざまなデータを保存や共有する力と、オンラインの脅威からの安全性を提供します。弊社の存在意義は「デジタルフリーダム」のために闘うことです。この動きに参加し、自由のために闘いましょう。1988年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2009年5月に日本法人設立満10周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社  
カントリーマネージャ: アリエン・ヴァン・ブロックランド  
所在地: 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F  
設立: 1999年5月  
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

---

### 本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社

マーケティング部

Tel: 03-5545-8942 Fax: 03-5545-8945

Email: [japan@f-secure.co.jp](mailto:japan@f-secure.co.jp)

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F

URL: <http://www.f-secure.co.jp/>

Blog: <http://blog.f-secure.jp/>